



DNW-18020 の概要

課題番号 : DNW-18020

課題名 : リーシュマニア症治療薬の探索

主任研究者 (Principal Investigator) :

高橋 万紀 (学校法人星薬科大学薬学部)

課題番号 DNW-18020 では、新規作用機序を有し、安全で治療効果が高く、経口投与可能なリーシュマニア症治療薬の創出に取り組んでいる。

- 創薬コンセプト :

原虫のミトコンドリアの働きを選択的に阻害する、DLC 理論 (π -Delocalized Lipophilic Cations Hypothesis) に基づいた分子設計による安全性が高い薬物。

- 創薬コンセプトの妥当性を支持するエビデンス :

以下のことが PI らにより報告されている。

リード化合物であるロダシアニン誘導体の代表化合物は、*L.donovani* のミトコンドリア又はその類似した細胞小器官を標的とし、*in vivo* 試験でアンビゾームと同程度の活性を示した。また、催奇性や染色体異常試験は陰性であった。

本資料は、創薬総合支援事業 (創薬ブースター) による支援の終了時の情報をもとに作成しています。